

とっぽう通信



このQRコードを読み
取るととっぽう通信の
ページに直接つながり
ます。

【発行】
たじま医療生活協同組合
理事長 藤井 高雄

【連絡先】
〒668-0851
兵庫県豊岡市今森465番地の1
事務局 ☎24-7035
ホームページ
<http://tajima-coop.com/index.html>

第180号 2025.7.15



豊岡花火 撮影 梶川 比呂美

農業・漁業・林業は国の基礎

昨年の夏前、米の小売り値段があつという間に一年前の倍になり、尚かつスーパーの米の棚ががらになつた。政府の量は足りていない。流通の根詰まりが解消されれば、新米が出回れば値段は落ち着くとの予想がごとごとく外れた。あわてて備蓄米を放出したが時すでに遅く、米の値段は一向に下がらない。ついに、古古米、古古古米を随意契約で直接大手小売業者に売り渡し5キロ2000円台で米を販売させるという異例のカンフル注射のような政策を行った。しかし、カンフル注射では病気の根っこは治らない。そして、これからの副作用の心配もある。

米が不作でとれなかった訳ではない。災害や戦争で米が作れなかった訳ではない。米の生産そのものが減つて需要に追いつかず米が足らなくなったのである。だから、問題の根っこは深い。

米を作つて時給10円では農家は暮らしていけず、米5キロ4500円では庶民は米が高くて暮らしていけず、共倒れになるばかりである。政治が果たす責任は重い。

農業・漁業・林業を経済という価値観でとらえる事は大きな誤りである。経済的には不合理でも日本の隅々で農業・漁業・林業を生業として多様で豊かな暮らしがある事は、究極の環境対策であり国土保全対策である。そして、人口減少対策への大きな柱となると考えられる。

日本の未来の安全保障を考えるなら、農業・漁業・林業の育成にこそ税金をつぎ込むべきだと思つた。

大花火ととっぽう空を焦がしたり
なお規

第30回通常総代会 6月21日(土)

但馬空港ターミナルビル多目的ホール

「組織基盤を整え、誰もが健康で安心して
住みつけられるまちづくりをすすめます」

全国の事業所・団体から連帯のメッセージが届く



今年はいじま医療生活協同組合創立30周年にあたります。総代会に先立って、前全日本民主医療機関連合会会長で、現在神戸健康共和国理事長の藤末衛生に、「民医連ろっぽう診療所30年の意義とこれから」と題した講演をいただきました。



藤末先生は、いじま医療生協設立準備の段階から30年以上にわたってご支援をいただいています。また、現在毎月1回ろっぽう診療所で診察をしていただいています。

先生から、目の前にある、いじま医療生協の課題と未来について、

1、ろっぽう診療所は公立豊岡病院と地域の架け橋になる
2、いじま医療生協は健康権を実現する住民運動のハブとなる

3、組合員は、平和と社会保障、助け合いの実践者となる
という提案がありました。

藤井高雄理事長
あいさつ



課題となっている経営については、今年度予算はプラスマイナスゼロをめざしている。昨年問題となったハラスメントについて、ハラスメント対策委員会を立ち上げ、ハラスメント防止に関する規程を整備した。

パート賃金時給1500円以上をめざすなど、低賃金で働いている職員を守るために給与を上げたいと考えており、管理体制の見直しも含めて検討したい。

但馬全体で看護師や介護士の人員不足が深刻だ。退職した職員に戻ってこれないか声をかけたり、ハローワークや紹介業者を通じて募集をしたりしているが応募が無い。困難な状況ではあるが、組合員と団結して乗り越えていきたい。

議案提案

2025年度の事業と運動のすすめ方等、4議案を提案した。

討論

百合 功 総代

2025年度の運動方針の中の「地域医療構想実施反対」について、何が反対なのか説明が全く無いので詳しい説明を求める。

事業収益は2期連続で赤字だ。役員報酬合計652万円となっているが、理事数25人は多すぎないか。組織のスリム化を図り収益改善のため2026年度に向けて、理事定数削減を提案する。

具体的には、各理事の担当委員会等について、理事毎に業務フローを作成し、必要なアウトプットを明確にする。そのアウトプットを理事会で確認し、成果内容を判断する。又、理事が複数の委員等を兼務できないかどうかこのアウトプットから検証する。

結果を踏まえ、2025年度末までに検証し、理事定数削減を検討してほしい。意見した内容をしっかりと検討して、次の総代会で結果を報告してほしい。

足立 重明 総代

2024年度のまとめについて発言する。

朝来支部は毎年、組合員の要望アンケートを実施している。

その結果を要望書にまとめて朝来市に提出し、回答を得て、市長交渉を重ねてきた。朝来支部組合員は、豊岡市にあるろっぽう診療所や介護事業所えがおをほとんど利用することが無い。この要望運動は、朝来市で暮らす組合員が豊かに暮らせるように、支部活動の重要な柱として取り組んでいる。

2022年のアンケートで「給食費無償化」の要望があり、一部無償化が実現していた。2024年1月からは、完全無償化を求める署名活動が始めた。支部組合員の8割が関わった署名は、朝来市の有権者の8%にあたる1962筆となった。署名提出後、2度の市長交渉を経て、今年度から朝来市の小中学校給食費無償化が実現した。組合員の取り組みが大きな力となった。

平和行進について、今年も朝来市実行委員会を中心に取り組み、折鶴や短冊、署名やカンパをお願いしている。被爆80年の今年、多くの方が行進に参加してほしい。

千葉裕総代（文書発言）

2025年度の運動方針の「診療所、介護事業所および組合員のつどいの場等の施設整備」について賛同する。

たじま医療生協は、医療・介護・組合員の助け合い活動を進める組織として、お互いの力を生かし、総合的に高める働きをしようとしている。

そのためには、診療所と介護事業所が同じ場所、相談などができる職場環境にすることが大切ではないかと考える。

討論のまとめ

「地域医療構想実施反対について」

現状豊岡市内の方でも豊岡病院に入院しづらい、あるいは準備不十分なままで退院する実態があると考えられている。但馬圏域で入院ベッドの数が減ると、ますます入院できなくなり、医療提供体制を維持できなくなる。医療生協として、国や県が入院にかかる費用を減らすことが目的の地域医療構想には反対の立場をとっている。

「収益改善について」

事業費の削減はもったもなし

ことだ。ただ、理事数の削減については10の委員会を運営していく上でも必要だ。

「朝来支部の取り組みについて」

組合員の要求が実現した素晴らしい事例だ。事業と運動は医療生協にとって重要な柱であり、今後も力を入れて取り組んでいきたい。

表彰

支部表彰

神美支部

全国的に手配り担い手が不足する中、ろっぽう通信の配信方法を多様に工夫した

亀城支部

出資金ふやし担い手づくりにおいて成果を上げた

鶴城支部

班活動を通じて健康づくりに活発に取り組んだ

職員勤続表彰（10年）

佐伯 久雄

小谷 文子

和藤 彩

採決

提案されたすべての議案は、賛成多数で承認された。

2025年度総代

新田・中筋支部

石黒 誠一 井塚 郁子
井上 久子 上野 孝文

永川伸一郎 小國 典子

陰山美千代 河原 賞子

黒坂 道子 小西 恵子

島貫 敏乃 高見 久子

田淵 道弘 南北美津枝

西田 静香 村岡 敏和

村岡 廣子 和田 和人

和田 律子

神美支部

秋和 吉数 岡本 邦夫

貝口 正規 谷垣文美佳

田和 良樹 中島 昌己

濱上 妙子 百合 功

和田 妙子

鶴城支部

伊地智恵理子 稲葉 淳

稲葉 麗子 越智さか枝

正垣 利秋 竹中 明規

宮下眞智子 宮本 加代

桃井 伸子

亀城支部

足立美都子 梅垣 恵子

小西さよ子 高尾伊津美

千葉 裕 千葉 保子

戸田 悦造 林 一郎

山西 康三 安木 洪

和多田 勝

北西支部

池田志津恵 上田 伴子

健康まつり
出演者募集

健康まつりを10月26日(日)に、ろっぽう診療所駐車場で開催します。

今年もイベントへの出演者を次の通り募集することになりました。

○出演希望団体は、まず事務局にご連絡ください。その後、事務局から応募様式を発送しますので、ご提出ください。提出期限は8月8日必着でお願いします。

○出演希望団体に、たじま医療生協の組合員が1人以上含まれていることが応募条件です。

○出演料はありません。持ち時間は1組20分以内とさせていただきます。

○応募多数の場合は、審査によって3団体を選びます。

1次審査は書類選考、2次審査は映像等によって、8月の健康まつり実行委員会決定します。出演が決定した団体には、8月下旬から9月上旬にお知らせします。

皆様のご応募をお待ちしております。

支部リレートーク

きたみ支部 支部長 高尾 仁

城崎の「き」竹野の「た」港の「み」あわせて「きたみ」支部です

きたみ支部には287名の組合員さんがおられます（2025年6月末現在）。診療所で予防接種を受けられた際にすすめられて、あるいは訪問看護や介護サービスを受けられる中で加入された方がほとんどです。組合員さん相互の交流や親睦の機会を作ろうと、ここ数年は季節ごとの交流イベントに取り組んでいます。

6月の通常総代会に向けての支部総会では、桜の名所である県立円山川公苑で、満開の桜を眺めながら取り寄せたお弁当を広げたこともあります。

2年前には「出石そばと健康体操」を、名店「さらそば甚兵衛」で実施。昨年は「矢田川流域の名所散策とアユを食す」と題して猿尾滝や但馬大仏を見学して「道の駅あゆの里矢田川」でアユの塩焼き定食に舌鼓。どちらも大変好評でした。

健康まつりには毎年うどんを出店しています。自慢の手作りのだしと甘めに炊いたあげで作った「きつねうどん」は大好評でいつも完売です。支部の役員さんで準備から片付けまで協力して行っています。

組合員さんからは「診療所でがんをみつけてもらった。早期発見で命を助けてもらった」

「訪問介護で世話になっていく」との声をよく聞きます。支部の一員としてとてもうれしく思える時です。

私自身も3年前に診療所の工コ―検査で技師さんに「念のために豊岡病院を受診してみてください」とすすめられて受診しました。MRIや骨シンチなどの検査後の生体検査で前立腺がんと判明。早期発見でしたので「陽子線照射」治療を選択し摘出することなく治療を受けることができました。周りの人にもこの体験を話して「検査は定期的に必要なだよ」とろっぽう診療所で受診を勧めています。

私たちの地域は診療所・介護事業所からの距離も遠いのですが、地域に検査から治療までできるクリニックはありません。

地域医療を担う貴重な医療機関としての「ろっぽう診療所」と「えがお」を「き・た・み」地域から支えられる支部に成長していかなければと気を引き締めて頑張りたいと思います。

地域医療をまもる但馬の会(報告)

代表 宮本 徹

一昨年からの日高医療センターの診療所化反対の取り組みでは、たじま医療生協組合員の皆様にも署名のご協力などをいただきました。誠にありがとうございました。ここでは、その後の状況と「まもる会」の現在の活動につきまして報告をさせていただきますと思います。

私たちは日高医療センターの病床30床の継続を要求してきましたが、残念ながら眼科移転を理由に、病床19床のクリニックにすることで決定してしまいました。

耐震化した新しい本館などを建設すべく、現在工事が進んでいます。しかし、当初約束した19床の病床は、いまだに稼働していません。但馬地域には慢性期・回復期の患者のための入院病床が不足していることは当局も認めているにもかかわらず、慢性期・回復期の入院病床を新たに増やすことは考えていないのです。

豊岡市は在宅看取りの率が同程度の人口の都市の中で第一位であると誇らげに謳っています。入院できない高齢

者を在宅で抱えることは家族にとつてどれほどの負担になっていることか、火を見るよりも明らかです。

いま、私たちは日高クリニックの入院病床19床を実際に稼働させるよう、当局に求めて活動しています。豊岡病院組合管理者及び豊岡市長に申し入れをし、旧日高町の区長協議会をはじめ、旧日高町内の6地区区長会長にもこの取り組みを理解していただき、入院病床の稼働を要望していただくよう取り組んでいます。今後の状況によっては病院組合議会への請願(署名付き)となることもあります。

昨今、公立病院の縮小化が心配されています。このような状況下で「まもる会」の活動は大変意義のあることと考えます。事務局をたじま医療生協が担当していますので、組合員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



認知症啓発映画「長いお別れ」のご案内

日時：9月13日(土) 昼の部13:30～
夜の部18:00～ (一上映300人程度)

場所：養父市立ビバホール

料金：500円

*当日券もありますが、売り切れになるおそれがあります。
できるだけ前売りチケットをお求めください。

問い合わせ先電話番号

認知症啓発映画上映実行委員会

代表 山崎 敬一 090-1901-7678

養父市社会福祉協議会

事務局 079-662-0160

養父支部 079-664-1142

大屋支部 079-669-1598

関宮支部 079-667-3248

「なんなつと」通信

事務局 笹本典男

なんなつとでは5月28日に新田地区「コミュニティセンター」で10回目の総会を開催しました。それに先立って但馬長寿の郷の小森氏をお招きして、研修会を開催し、「元気で10年後も活動するために」と題した講演を1時間拝聴しました。

『寿命は自分では決められません、でもどのような暮らし(生き方)をするかは自分で決められます』ということでした。

自分らしい生活を送るには、
1、自分で考えること
2、自分で決めること
3、自分で動くこと
体も心も健康であれば自ずと自分らしい生活ができる。

なんなつとは2016年2

月に発足し、今年で10年目の節目を迎えました。発足当初から活動している支援者は10歳年を取っていることになり、これまでできていた活動が困難になりつつありますが、自分自身の体調を管理しながら今、自分ができることをわきまえて活動に取り組んでいます。

毎年新しく支援者が仲間入りしてくださっていますが、まだまだ足りていません。今後困っている方々のお手伝いができるように支援者を増やしていくことが課題となっています。あなたの協力をお待ちしています。

一緒に「助け合い活動」に参加しませんか？

お問い合わせは

「なんなつと事務局」
0796-24-7015
まで！



ろっぽうクイズ

今年の健康まつりは10月のいつでしょう？

- ① 26日
② 27日
③ 28日

はがき、FAX、メールにて、クイズの答えと、医療生協に対するご意見やご感想を添えて「たじま医療生協クイズ係」までご応募ください。川柳や俳句、短歌も募集中。正解者の中から抽選で3名様に、図書カードをプレゼントします。ご住所、お名前をお忘れなく。当選者は次号のろっぽう通信で発表します。そのさいペンネームでの記載をご希望の方は、併せてご記入ください。締め切りは8月15日です。

ご意見・ご感想より

● いつも楽しく拝見しています。とくにレシピが楽しみです。できたら、糖質制限や減塩など、健康管理に絡めたレシピ、教えて欲しいです！

● ろっぽう通信に毎度のごとく職員急募のお知らせが載っています。

急募として「診療所看護師、診療所事務員、介護支援専門員、訪問看護師、ヘルパー、訪問入浴看護師」などが載っています。私たち組合員の診療所として職員がいなければ経営が成り立ちません。

病院や介護施設等を退職された人や資格をお持ちの方をご存知でしたら、声掛けするなどして、気を付けて探しましょう！

前回の答えは「①」でした。

正解者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを進呈します。

おめでとーございます。
おかめさん (豊岡市)
豊丘人さん (豊岡市)
YYさん (豊岡市)

ろっぽう診療所 診療時間表

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前診療 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
夜間診療 15:30~18:00			○		第3休診 ○	

- ・学会等により変更になることがあります。
- ・第3金曜日の夜間診療は休診です。
- ・日曜・祝日休診

ろっぽう診療所

〒668-0851 豊岡市今森465-1 ☎ 24-7007
F 24-7010

介護事業所 えがお

〒668-0852 豊岡市江本396-1 101号・102号
居宅介護支援事業所 えがお ☎ 24-7013
F 24-6154
訪問看護ステーション えがお ☎ 24-6144
F 24-6154
ヘルパーステーション えがお ☎ 24-4731
F 24-4733
訪問入浴サービス えがお ☎ 34-9110
F 24-4733

急募

診療所看護師(非常勤)
診療所事務員(非常勤)
介護支援専門員(常勤)
訪問看護師(常勤・非常勤)
ヘルパー(登録型)
訪問入浴看護師(非常勤)

担当：松本まで

(TEL 0796-24-7035)



虹のひろば

核廃絶を願い

2025国民平和行進

全国から被爆地広島・長崎をめざして歩く、但馬は富山から広島までの日本海コースです。4日河梨峠で京都府から引き継ぎ9日鳥取県に引き継ぐまで6日間、但馬各地を核廃絶を訴え歩きました。

毎年梅雨の真最中で雨の心配が、今年は猛暑日続きで熱中症の心配です。広島まで歩かれる尾崎さんは、家族が長崎で被爆、平和への思いを込めて元気に歩かれています。



日時 9月1日(月) 14時から15時30分
場所 新田地区コミュニティセンター
2階大会議室

講師 川崎周洋さん
(神戸医療生活協同組合理事)

参加費 無 料

未来への準備を、一緒に楽しく学びましょう！
お申し込みは下記事務局までお願いします。

電話 0796-24-7035
Email info@tajima-coop.com

5月30日に但馬ドームで開催。今回で32回目となる大会に、過去最高の113人が参加しました。そのため、急遽ドームの4分の3を借りて大会を行いました。

「ナイスショット!」「惜しい!」など、一打一打声を掛け合う和やかな雰囲気でした。

今回は10月頃の開催を予定しています。詳しくはろっぽう通信9月号でお知らせします。

グラウンドゴルフ大会



わたしのおすすめレシピ②⑩

季節の野菜をたっぷり取りましょう

ミネストローネ

栄養士 岸本 美津子

材料 (4人分)

ベーコン……………30 g	にんにく……………1かけ
玉ねぎ……………60 g	トマト缶……………150g
人参……………80 g	ケチャップ……………大さじ1
キャベツ……………60 g	コンソメ顆粒……………大さじ1
じゃが芋……………120 g	塩、こしょう……………少々
大豆(水煮)……………60 g	オリーブ油……………大さじ1

作り方

- ① ベーコンと野菜は1cm角に切る。水煮の大豆は水気を切っておく。
- ② 鍋にオリーブ油を熱し、①のベーコンと野菜を順に入れ、塩こしょうして炒める。
- ③ 野菜が煮えたらトマト缶とケチャップを加えて味を整える。



*旬のトマトが出回れば、トマト缶の代わりに生のトマトでぜひ作ってください。
ベーコンに変えて鶏のささ身にし、冷やしても美味しくいただけます！